



バラの会
くすのき しんすけ
楠 晋典 議員

築城400年事業 大手門市

Q 先日開催された大手門市へ市内外から多くの来場があり、笑顔でにぎわった。また開催してほしいとの声がある。400年を迎えるにあたり、やはり島原城でのイベントも欠かせないものであり、お堀や周辺の商店街なども含めて、にぎわいを創出できる開催が望ましいのではないかと。

A 大手広場での開催であったので初市を感じていただいた方もあったと思う。今回、初めての開催で、人手や出店など未知数な部分が多かった。今後、お城や島原駅などを巻き込めれば、もっと昔の初市をイメージできると期待する。

Q 400年の節目に合わせて、廊下橋を復元できたならば宣伝効果は抜群でより多くの交流人口が望め市内経済効果にもつながる。ふるさと納税やいろいろな寄附もいただきながら先行投資して、逼迫した市内観光の巻き返しとなると思うがどうか。

A 有識者の方に相談すると、石垣も緩んでいる箇所もあり、このまま工事ができるかどうかかわからないところ。国の指定を目指し、その後、有利な財源も含めて、国と一緒にプロジェクトを組んでとの指摘もいただいているので、改めて島原城の今後の方針も固めていく時期にあると思う。

市民のための庁舎であるために 優先駐車場の範囲は

Q 川床デッキ下の屋根のある部分の駐車場には、以前東側駐車場が工事中だったときに、身体障害者や妊産婦さんなどへの優先駐車場として明示してある。その後、駐車場が整備され、余裕ができた。雨風の時期は特にだが、屋根のある駐車場については、そのまま優先駐車場にして、公用車が長い時間止めることがないようすることがいいと思うがどうか。

A 20台の枠があり、3台が優先駐車場、12台はフリーにして来庁者へ開放している。今後、全体的に利用状況を見て検討したい。

【その他の質問項目】

◇人口減少対策

◇市民清掃



公明党
ながお くにとだ
永尾 邦忠 議員

新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金の活用 が可能な事業

Q 本市に対する交付金額は。

A 令和2年度に約9億7200万円、3年度に2億6300万円の交付。本年度においても原油価格・物価高騰対応分も含めて約4億8900万円の交付を見込んでいる。

Q ①生活支援、②事業者支援に関する事業はどうか。

A ①失業者・内定取消者・派遣労働者・学生等の雇用創出支援、子育て世帯・生活困窮者に対する給付金、住まい確保困窮者に対する支援、生活者に対する灯油等燃料費高騰の負担軽減及び物価高騰に伴う学校給食等に関する負担軽減などが考えられる。

②休業要請に伴う協力金等、売上減の事業者に対する給付金、宿泊事業者・旅行業者の事業継続支援及び事業者に対する燃料費高騰の負担軽減などが考えられる。

Q 物価高騰に伴う学校給食等に関する負担軽減は。

A 臨時交付金の使途について、学校給食は優先順位として上位にあると認識しているため、教育委員会と相談しながら、有効に活用したい。

Q 水道料金、電気料金への補助はどうか。

A 現時点で水道料金の値上げは考えていない。今後は原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰による負担軽減などの支援について、より効果の高い施策となるよう検討したい。

Q 電気料金等の高騰に対応できるプレミアム商品券を考えていただきたいがどうか。

A 商工会議所の約款では電気料金等は対象商品にできないとなっているが、議員提案の趣旨は分かるので、自治体としてはどうなのか上級官庁に照会をかけてみたい。

Q 市が運営主体であるたしる号は補助対象になるのか。ガソリン代の高騰には対応できるのか、早急に調査してほしい。

A 臨時交付金の活用は今のところ考えていない。税金を使って運行するたしる号に税金を使って還元することに正当性があるのか調べたい。

【その他の質問項目】

◇ワクチンについて

◇島鉄廃線跡地活用による自転車道について

◇市民の声をお尋ねします